



World Lottery token

Experience the fun of cryptocurrencies

White paper



World Lotteryとは

World Lottery (WLTR) はERC20で開発されたLottery Financeのガバナンストークンです。宝くじ、ブックメーカーなどの娯楽に使用される他、Lottery Financeや他のDEXでのステーキングにも利用されインカムゲインを得る為の使用も可能です。

Lottery Financeとは？

Lottery FinanceはERC20を使用したDefi総合型プラットフォームです。イーロッドファーミング、ステーキング、宝くじ、ブックメーカー、エアドロップなどの機能を初期のフェーズで導入します。

Lottery Financeの意義

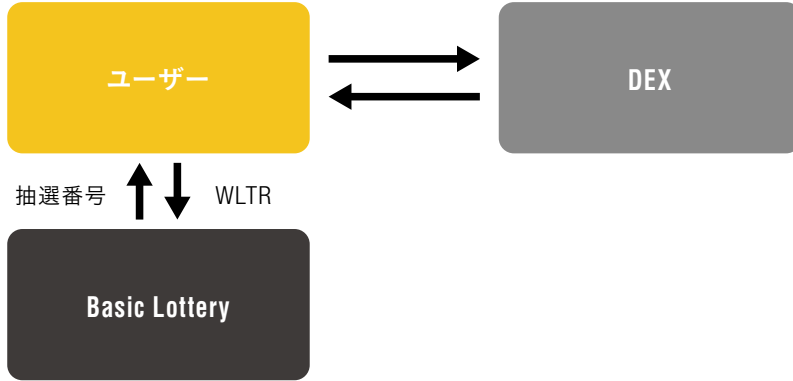
仮想通貨に気軽に触れ合える場としてLottery Financeをリリースします。仮想通貨とは違う市場から資本の入れることはDefi市場だけでなく仮想通貨市場全体の課題と考えております。Lottery Financeでは宝くじを入り口として教材の提供、担保のあるステーキングなどの豊富な機能を充実させることにより様々な目的の方の参入を目指しています。

宝くじ

90%をユーザーへ還元する宝くじシステム

Basic Lottery

1ウォレット1口参加の小口当選型の宝くじ



Staking Lottery

ステーキング報酬の代わりに抽選番号を配布します。
ステーキングの報酬が抽選番号と当選金になるので元本の無くならない宝くじです。



1 DEX(分散型取引所)

DEXはAMMと呼ばれる自動マーケットメーカーの仕組みにより、予め預けられた流動性プールを介してトークンを交換することができます。従来型の取引所と違い、安価な取引手数料で取引することが可能です。

2 ステーキング

保有するWLTRをLottery Financeに一定期間預け入れることにより利息を得ることが可能。Filecoinのマイニングを担保にする事によりデフレが起こりにくくなります。

3 DeFi x ブックメーカー機能

NFTを使ったブックメーカーを実施。スポーツ選手に掛け金の一部が還元される。

4 動画視聴エアドロップ

ウォレットをLottery Financeに接続した状態で仮想通貨の教養動画を視聴すると合計10\$相当のWLTRのエアドロップを得ることが可能。エアドロップ後も動画視聴は可能だが、エアドロップは1ウォレット1回限り。

DeFiとはなにか

DeFiとは、Decentralized Finance の頭文字を取って略したもので、日本語では「分散金融/分散型金融」と言われます。DeFiに属するサービスは、銀行や証券会社のような役割を果たす個々のプロトコル(コントラクト)群によって構成されます。これまでインターネット上で提供されていた金融サービスと比較すると、集権的な管理者が存在せずアクセス元の国家や利用者のバックグラウンドを選ばずだれにでも提供されることから、分散金融(Decentralized Finance)と呼ばれています。また、かつてはOpen Finance(Op-Fi)などと呼ばれていました。

DeFiに注目すべき理由は、ブロックチェーンの用途を単なる価値の移動から、金融での複雑な用途に拡大することです。上記でも書いてありますが、従来の取引所と大きく異なる点はDeFiは非中央集権であることです。

現代の企業間取引や契約においては、モノやサービスの売買取引のみならず、ローンや保険、クラウドファンディング、デリバティブなど、様々な金融取引も活発です。これらあらゆる取引から仲介業者を排除することができるのはDeFiの大きなメリットの一つです。

また、従来の取引所と違い、DeFiは最小限の本人確認や登録手続きで取引が開始できることも魅力の一つです。

DeFiとはどう動いているのか?

非中央集権やその他メリットを紹介していましたが、人がいないのにどうやって動いているのか?と疑問に思う方も多いと思います。

現在DeFiと呼ばれるほとんどのアプリケーションは、イーサリアム(ETH)ブロックチェーン上に構築されています。イーサリアムは単なる取引だけでなく、他のタイプの分散型アプリケーションを開発しやすい点で現在仮想通貨で一番有名なビットコインとは大きく異なります。また、価格的にもビットコインよりイーサリアムの方が手が出しやすいのも大きな利点です。

イーサリアムの中にある技術で、スマートコントラクトというものがあります。スマートコントラクトというのは、ブロックチェーン上で契約を自動で実行する仕組みのことです。この仕組みは、自動販売機のように利用者が硬貨を投入し、飲み物のボタンを選択した瞬間に売買契約が成立するイメージに似ています。

スマートコントラクトの契約は、プログラミング言語で組まれており、イーサリアムでもプログラムに従って履行されます。その履行履歴はP2Pのネットワーク上でブロックチェーンに記述されているため、契約の透明性が確保されているのが特徴です。DeFiはこのスマートコントラクトの技術を利用し、不正防止、コストの削減を行っています。

Lottery Financeの機能もDeFi上のスマートコントラクトで稼働しており透明性の高い取引が可能です。

ロードマップ (プロジェクトの進行状況により変更する場合があります)

- 1 9月20日頃 IDO実施【予定公募価格1WLTR=0.065\$】

- 2 10月下旬 中国の監査会社に監査申請

- 3 10月30日 Uniswap流動性提供【予定公募価格1WLTR=0.09\$】
Lottery Finance ローンチ、ステーキング実装

- 4 11月上旬 CEX上場

- 5 11月下旬 ファイルコインマイニング開始

- 6 12月上旬 宝くじ機能、エアドロップ機能など実装

- 7 2022年初旬 韓国マーケティング開始

- 8 2022年上半旬 ブックメーカー機能の実装

